

15日にかけて予想される大雨に備えての県民の皆様へのお願い

この度の豪雨災害により、県内各地で大きな被害が発生しています。

お亡くなりになられた方に謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

これから大気の状態が不安定となり、県の南部や西側の地域を中心に、14日未明から昼過ぎにかけて、激しい雨が降るところがあるとの予報が出されています。

また、かつて伊那谷に甚大な被害をもたらした、いわゆる三六災害（昭和36年梅雨前線豪雨）の際の総雨量を既に超えている地域もあるなど、県内各地で土砂災害が発生する可能性が大変高くなっており、危険な場所や普段と様子が異なる場所に近づくことは、命の危険にかかわる恐れがあります。

県民の皆様には、お住いの地域のハザードマップを改めてご確認いただき、土砂災害や河川の増水、低い土地の浸水等に十分警戒してください。

また、テレビやラジオなどを通じて、最新の気象情報にご注意いただくとともに、避難勧告等が市町村から出された場合には、その指示に従って最寄りの安全な場所へ早めに避難を行うなど、適切な行動をとっていただくようお願いいたします。

令和2年7月13日（月曜日）

長野県災害対策本部長 阿部 守一